

## 各種委員会報告

### I. 学術集会

#### 1. 学術委員会

委員長 中 村 雅 史

##### 1. 定期学術集会について

- 1) 定期学術集会のプログラムは、会頭がプログラム委員会を設置した上で検討を行い、さらに本委員会でも継続的に扱うテーマや分野毎のバランスなどを考慮した上で、第125回の特別企画や上級演題のテーマの最終確認を行った。
- 2) プログラムの検討にあたっては、サブスペシャルティ学会とのテーマの重複を避けるため、第122回以降、サブスペシャルティ学会からテーマに関する要望やプログラム委員の推薦を事前に募集し、参考の上、検討を行っている。第125回でも同様に、サブスペシャルティ学会からプログラム委員の推薦を募り、検討を行った。

##### 2. 学術集会の在り方について

継続的にサブスペシャルティ学会理事長との協議を開催した結果、各学会のプログラムの内容の重複を避けるなどのために、「合同プログラム委員会」を年に1~2回開催することや、「九州大学病院国際医療部アジア遠隔医療開発センター (TEMDEC)」にアドバイザーボードとして合同プログラム委員会へ参加してもらい、Web配信におけるインフラ関連の見積額の妥当性などを精査していただくことなどが合意された。「合同プログラム委員会」の開催時期などについては、各学会の開催時期を考察のうえ検討予定である。

##### 3. オンライン抄録について

第115回定期学術集会より本会雑誌としての「抄録集」が廃止になり、現状では回ごとにオンライン抄録をホームページで公開している。本会のホームページに過去の抄録を一度に検索できるようオンライン抄録専用のページを作成中である。

##### 4. 各種賞の推薦について

平成24年度から文化財団や科学財団などから各種賞の候補推薦が依頼された場合には、本委員会にて募集し、選定を行っている。

本会から推薦した会員が以下のとおり「2023年度日本医師会医学研究奨励賞」を受賞した。

##### 【2023年度日本医師会医学研究奨励賞 臨床医学部門（外科系）】

今岡 祐輝正会員（広島大学大学院医系科学研究科消化器・移植外科学）  
研究題目「新規肝臓内免疫スコアの開発と消化器癌症例への臨床的応用」